



一般財団法人 米子市文化財団  
YONAGO CULTURAL FOUNDATION

# 野村万作・萬斎 狂言公演

2025年

9月5日(金)

◆開場17:45 ◆開演18:30 ◆終演予定20:30  
※途中休憩あり

米子市公会堂  
大ホール

〒683-0812 鳥取県米子市角盤町2丁目61番地

解説 野村萬斎

狂言 梶山伏 野村裕基  
ふくろやまぶし

狂言 萩大名 野村万作  
はぎだいみょう

狂言 六地蔵 野村萬斎  
ろくじぞう



※出演者・演目は変更する場合がございます。変更に伴う払い戻しはいたしません。

チケット料金 全席指定(税込)

《S席》6,500円 《A席》5,500円 《B席》4,500円

※未就学児入場不可

※車いす席はS席価格

※車いす席及び公演鑑賞に際してサポートが必要な場合は予め 米子市公会堂 (0859-22-3236) までお問い合わせください。

お得に公演が見られる! ※詳しくは、チラシ裏面にて

子ども**無料**ご招待&同伴保護者**半額**

チケット取扱い

・アルテプラザ・米子市公会堂・米子市文化ホール  
・米子市淀江文化センター・エースバック未来中心  
・とりぎん文化会館

・WEBチケットとり・ローソンチケット(Lコード:62015)



WEBチケットとり



公演サイト

【主催】(公財)鳥取県文化振興財団、(一財)米子市文化財団〔米子市公会堂〕 【特別後援】日本海テレビ

【後援】鳥取県、米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町、鳥取県教育委員会、米子市教育委員会、境港市教育委員会、日吉津村教育委員会、大山町教育委員会、南部町教育委員会、伯耆町教育委員会、日南町教育委員会、日野町教育委員会、江府町教育委員会

【助成】令和7年度 文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業



解説 野村 萬斎

梟山伏

山伏 野村 裕基

兄 岡 聡史  
弟 飯田 豪

山から戻って以来、様子がおかしい弟を心配した兄は、山伏に祈禱を頼みにいく。山伏が弟の様子を見て折り始めると、弟はうつろな目つきで鳴き声をあげる。聞けば弟は山で梟の巣にイタズラをしたことが分かる。梟が取り憑いたものであろうと、山伏は懸命に祈るのだが、症状はますますひどくなるばかり。そしてついには…。

梟の鳴き声が印象的な楽しい演目です。観ている皆さんの頭にも、梟の鳴き声がこびりついて離れなくなってしまうかもしれませんね。

萩大名

大名 野村 万作

太郎冠者 中村 修一  
亭主 深田 博治

近々都から帰国することになった田舎大名が、太郎冠者の案内で、とある庭園に萩の花見に出かける。風流者の亭主が、来客に必ず一首所望することを知っている太郎冠者は、「七重八重 九重とこそ思ひしに 十重咲きいづる 萩の花かな」という聞き覚えの歌を大名に教えておく。見事な庭を楽しんだ後、いよいよ歌を詠むことになるが、大名は…。

秋の風情豊かな庭を舞台に、豪快な大名と繊細な和歌の世界のギャップが笑いを誘います。三人の軽妙なやりとりを、ごゆっくりお楽しみください。

休憩 二十分

六地藏

すっぱ 野村 萬斎

田舎者 石田 幸雄  
すっぱ仲間 高野 和憲  
福田 成生  
月崎 晴夫

田舎者が地藏堂に六体の地藏を安置しようとして都に仏師を探しに行く。すると徒者（いたずらもの）のすっぱ（詐欺師）が声をかけてきて、自分こそが真の仏師であると偽り、翌日までに六地藏をつくる約束をして田舎者と別れる。すっぱは仲間を呼び出し、地藏に化けて田舎者をだますことにする。さて翌日、田舎者が地藏を受け取りにやってくると、地藏は三体しか見あたらない。もう三体はどこにと聞くと…。

演者が所狭しと舞台を駆け回る賑やかな作品です。すっぱは田舎者をだまし通せるのでしょうか。本舞台と橋掛りを上手く使った、狂言ならではの表現もお楽しみください。

野村 万作



1931年生。重要無形文化財各個指定保持者（人間国宝）、文化功労者、日本芸術院会員。年文化勲章受章。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える、品格ある芸は、狂言の一つの頂点を感じさせる。国内外で狂言普及に貢献。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞したほか、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、朝日賞、2025年3月NHK放送文化賞等多数の受賞歴を持つ。狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。

野村 萬斎



1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京藝術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台の演出で幅広く活躍。現在の日本の文化芸術を牽引するトップランナーのひとり。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、観世寿夫記念法政大学能楽賞、松尾芸能賞大賞等を受賞した。石川県立音楽堂アーティスト・クリエティブ・ディレクター。東京藝術大学客員教授。日本大学芸術学部客員教授。（公社）全国公立文化施設協会会長。

野村 裕基



1999年生。野村萬斎の長男。祖父・野村万作及び父に師事。慶応義塾大学法学部卒業。能楽協会会員。3歳の時に『靉猿』で初舞台後、子方として国内外で多数の舞台に出演、修業を続け、『三番叟』『奈須与市語』『釣狐』を披く。世田谷パブリックシアター『ハムレット』、能狂言『鬼滅の刃』で重要な役を演じ、活動の場を広げている。朝日カルチャーセンターや全国各地の狂言ワークショップで講師を務め、狂言の普及にも力を注いでいる。

プロフィール

「文化芸術」による地域の発展に向けて共に歩む

パートナー企業



公式サイト▲

スペシャルパートナー企業

株式会社さんびる  
株式会社新日本海新聞社  
株式会社中海テレビ放送  
日本海テレビジョン放送株式会社

パートナー企業

|             |                |           |              |
|-------------|----------------|-----------|--------------|
| 社会福祉法人あすなろ会 | 株式会社山陰合同銀行     | 日ノ丸産業株式会社 | 山口電業株式会社     |
| 株式会社井中組     | 山陰東芝エレベータ株式会社  | 鳥取ガス株式会社  | 税理士法人山根会計事務所 |
| 株式会社エスマート   | 三光ホールディングス株式会社 | 株式会社鳥取銀行  | 株式会社リースキン倉吉  |
| 株式会社エナテクス   | 株式会社大協組        | 鳥取電業株式会社  |              |
| 株式会社衣笠商会    | 有限会社大成商事       | 株式会社とりでん  |              |
| 山陰エレベータ株式会社 | 西日本環境設備株式会社    | 福井土建株式会社  |              |

（敬称略/五十音順）

18歳以下無料招待・同伴者半額キャンペーン

エリア限定・先着順で18歳以下（2007年4月2日以降に生まれた方）の方を無料招待・同伴者の方を一般価格の半額（条件あり）で販売！

申込場所 アルテプラザ、エースバック未来中心、とりぎん文化会館 各窓口のみ

- 18歳以下の申込人数に対して、半額対象となる同伴者の人数に制限があります。
- 同伴者半額チケットの購入は、子供無料招待券との同時購入が必要です。
- ご入場時には、身分証のご提示・保護者様とは同時入場が必要となります。
- チケット購入時に氏名及び生年月日の聞き取りをいたします。

詳細▶



交通アクセス

- ・JR境線 富士見町駅より 徒歩 8分
- ・JR米子駅より 徒歩 20分
- ・米子空港より車で 25分
- ・山陰自動車道 米子南ICより車で 6分

■駐車場のご案内

- P1:米子市役所駐車場（6時間無料）
- P2:ひまわり駐車場（1時間無料）
- P3:YEASTY PLACE（1時間無料）

※または、近隣の有料駐車場をご利用ください。

無料託児サービス

申込み締切：8月15日（金）  
要予約・定員あり  
満1歳～小学校2年生まで  
※詳しくは、下記お問い合わせ先（アルテプラザ）まで



お問い合わせ

■アルテプラザ / (公財)鳥取県文化振興財団 西部事務所  
0859-38-5127 (9:00~17:00) ※休業日:毎週月・曜日

■米子市公会堂  
0859-22-3236 (9:00~22:00)